

福祉ニーズ調査集計結果 (自由記述一覧)

平成27年3月31日

社会福祉法人 登米市社会福祉協議会

設問37 (自由記述) ※キーワード【見守り・声かけ】

町域	記述内容	性	年代
迫	地域は老人世帯の増加で助け合うのが困難となってきた。定期的な見守りが必要。	男	40～60代
迫	介護施設の不足、認知症高齢者の地域見守り支援の連携強化、介護サービスなどの啓発。	男	40～60代
迫	独り暮らしの人に対しての声掛け。近所に精神障害を持った方がいるので怖いときがある。	男	40～60代
迫	今住んでいる地域は、独り暮らしの高齢者が多いので、声掛けして地域住民の交流が必要だと思います。若い方が少ないので、若い方たちが定住できる地域になってくれたらと思います。	男	40～60代
迫	要見守りの高齢者があり、役所や社協での見守りが必要。	男	70代以上
迫	社会的弱者に対する配慮が足りない。たとえば車いすで道を歩くときにそのスペースが確保されず、トイレもない。これは外出をかなり制限していると思う。障害を持っている方々が高齢になっている場合、その親も高齢になっていることが多いと思います。その場合他に同居者がいない場合は、定期的に訪問して安否確認が必要と感じます。	女	30代以下
迫	社会福祉協議会の活動内容を聞いてびっくりしています。これを各地域で実施することは大変良いと思いますが、世話人などこれを引っ張っていく人材確保が大事。	女	40～60代
東和	独居老人の見守りの組織化必要。	男	70代以上

東和	増えつつある独居老人への気配り、声かけ等支援体制を具体的に隣組で組織化しておくことが必要と思われます。	男	70代以上
東和	独居老人の見守りのシステムがあればよい。	女	40～60代
東和	一人暮らし世帯が数件あり、気がかりになっているが、自分の生活で手いっぱいではなかなか声かけや様子を見に行けない。定期的に見守りをしてくれるシステムがあれば安心だなと思います。	女	40～60代
中田	どの地域においても孤独死という言葉を目にしたくないので、みんなで声掛けをしていかねばならないと考えています。	男	40～60代
中田	近年各地域において独居老人が多く見受けられるようになった為、安否確認等が重要事項と思われる。	男	70代以上
中田	一人暮らしの増加。老々介護の増加。	女	40～60代
中田	高齢者が孤立しないような見守りが必要かと思う。足腰が不自由になれば尚、地域との交流をさけてしまう。家に若い人がいても若い人が声掛けしない世の中になっているので、高齢者よりも若い人達の勉強会が必要な世の中とも思われます。	女	70代以上
中田	老人の一人暮らしが多くなっている。（安否確認をする人がいれば安心なのだが…）	女	70代以上
中田	高齢者や一人暮らし世帯への見守りのシステムや生活相談を充実させてほしい。		

豊里	昼独居老人（8：00～18：00）の見回り、声かけ等（家族が仕事で帰宅までの間）	女	70代以上
米山	1人暮らしへのお年寄りに部落に一人は手助けをする人、見まわり、声かけが出来る女性が必要だと思います。女性の方で、チョコチョコ声かけが出来る人材が一人は必要だと考えています。	女	30代以下
米山	今一人暮らしのお年寄りが沢山いる中、それを手助けする人が少ないと思います。お金のない人もある人も一緒であってほしいですね。人間差別のない地域作りが必要だと思います。		
石越	地区内ではお互いに（田畑で見かけた時等けがしないように）声掛けする。	女	40～60代
石越	老人世帯の増加。地域全体での協力も必要だが、市として形ある協力助成もすべき。（緊急通報や見回り等）介護についてわかりやすい説明が必要。	女	40～60代
南方	認知高齢者と障害者への見守り等をおこなってほしい。	男	30代以下
津山	今後も益々高齢者が増加していく時代で、単身の高齢者も増えていくと思うが、どう迅速に対応できるか、マンパワーを増やす必要があると思う。コスト的には大変だと思うが見守り隊のようなものを作る必要があると思う。ボランティアに頼るだけでは限界があると思う。	男	40～60代
津山	1人暮らしなどが増えているように思います。事故の無い様みんな心配りが必要だと思います。	男	70代以上
津山	障害や認知症を認めたくない、認めない家族が多い。また、世間体を気にして隠したり、施設ではなく保育所、幼稚園、普通学級に入れたがる。そこで保健師やケアマネジャー等専門家による支援や働きかけが必要となって来るのではないのでしょうか？また、生活課題としては、福祉より広く防災・防犯、教育文化等…身近な相談、見守り、声かけ簡易なボランティア活動等行っていると思いますがより充実していく必要があると考えます。	女	30代以下

津山	高齢者世帯の支援活動のありかた（どのようにして見守っていく事ができるか？）	女	30代以下
津山	声かけが大事（挨拶）。	女	40～60代

設問37 (自由記述) ※キーワード【社協・民生委員】

町域	記述内容	性	年代
迫	社会福祉協議会の仕事の内容や、やっていることがよく分かるようにしてください。	男	70代以上
迫	もう少し具体的なアンケートにしていただけると幸いです。社協では寄付金による等、多額の金額を扱っていると聞きますが、今後も問題が生じることのないよう十分維持管理をお願いしたいと思います。独自の機関紙により透明性のある広報等を特に期待します。	女	40～60代
迫	社会福祉協議会と地区民生委員が一体になり、福祉サービスの努力をしてください。	女	40～60代
迫	設問35～地域での支えあいが一番だと思う。近所づきあい。市の協議会の支援体制。	女	70代以上
迫	民生委員の活動が見えない。	男	40～60代
迫	民生委員、推進員の意識高揚が必要。	女	30代以下
迫	民生委員になる方は、小さい孫や子どもの世話などで忙しい方はふさわしくないと思いますが、選出される基準はどうなっているのですか。	女	70代以上
迫	地域というけれど、実際に近所に誰が福祉を必要としているかわかるはずがない。まずは地域を民生委員などがしっかり把握して、そのうえで知られてもいいという条件で、近所の住民が助けあうことが出来るかも。でも実際障害者や介護者は家族が主体になるので、なかなか他人は入れない気がする。求める本人・家族の意思が必要ではないか。	男	40～60代

登米	私は高齢者で、今は元気ですが、更に高齢に向かい、何が起きるか心配・不安です。社協が中心になり、高齢者の不安解消等の指導・教育をお願いします。	男	70代以上
東和	高齢化により、各自治会の行事や事業が成立しなくなっている。同一世帯でも、若い世代へのバトンタッチができず、高齢者の負担が増えている。数年後には、限界集落と言われる現実が確実に迫っていると共に、福祉課題は比例して多くあると思うが、積極的に把握して対応することが、全戸会費を徴収している貴会の役割ではないでしょうか？	男	40～60代
東和	社協と支所との地域支援体制の内容が、今一つ分からない面があります。	男	70代以上
東和	要介護認定等が、本当に正確に審査されているか疑問です。施設入所も順番待ち等、大変な状態なのでは？登米市・社協も考えるべきでないでしょうか？新施設ができて入所出来ないなんて、介護人は精神的に病気になりそうです。社協の福祉活動推進員は、会費を集金するだけのボランティアですか？疑問です。	女	40～60代
東和	生き生きシニアサロンの利用者です。次回の利用が待ち遠しく、職員の皆さんの笑顔と親切・丁寧な対応には、頭が下がります。	女	70代以上
中田	個人的な意見で恐縮ですが、我が家では何の前触れもなく介護という場面に直面し、現在も継続中です。全くどう対処して良いかの毎日でした。結局、相談窓口、市、社協、各施設は日曜日休み、平日しか連絡取れない。仕事をしている人間には全く相談できない状態にありました。改善の必要があると思います。	女	30代以下
中田	区長・民生委員以外に長い時間散歩する人達で、ボランティア活動に入って活動している人達にも、立ち入って、私たち皆と子供、会うことがあったら良いと思う。	男	40～60代
中田	高齢者世帯（1人、2人暮らし）がこれからどんどん増えていくことに、どうしていったら良いかと思う。他の地区と比べ民生委員さんが家で相談を受けた事を話して、その家族が回りに話していたのを聞いたことがあり、どういうことかと思った。（秘密厳守ではないか）	女	40～60代
豊里	豊里支部の社会福祉協議会の職員の方々には老人クラブ事業にて大変お世話になっております。今後共宜しく御協力願います。	男	70代以上

豊里	社協の各家庭年会費1200円についての説明が不足していると思う。法的根拠があるかどうかあれば問題ないが、もし任意であるならもっと詳しい説明が必要と思っています。集金する人が困っていることを見かけました。	男	70代以上
豊里	地域の民生委員、児童委員が誰なのか、恥ずかしいですがわからない現状です。普段会社に勤めているので平日のことは全くわからなく、帰宅して家の祖母が話してくれるので地域のことが少しだけわかるという現状なので家庭内のコミュニケーションをもっと大切にしていきたいと思っています。	女	40～60代
米山	地域福祉は特に問題なく、専ら市や社協の精密な計画に基づく交流指導を希望します。	男	70代以上
米山	平成2年に米山町ボランティア連絡協議会が発足し、私達の地域も活発に活動しました。当時は現代のような間口の広い社協ではなく、高齢者対象のボランティアだったような気がします。頑張りすぎた結果、15年位続いたのですが、解散してしまいました。時代と共に要求されるボランティアは変わっていいと思います。たとえば災害時にせめて地域の役に立てる様、常に話し合いが必要だと思います。	女	40～60代
米山	アンケートを取り集計して社協だよりなどに載るよりは、その集計を元に今後どのように取り組んでいくか、そしてその結果どのようになったかを報告することが大切だと思います。（アンケートの集計・結果だけを見たからと言って、私達が何を得られるのですか？	女	40～60代
米山	市として、誰が？どの様な病状にあるのか？（状態、程度）について把握すべき（区長、民生委員を通して）。	男	40～60代
石越	少子高齢化が進む中、行政及び社協が他自治体と同対策を講じていては解決できない。その地域に応じた対策（将来を見据えた対応）や地域住民の意識改革を促す施策が必要と考える。	男	40～60代
石越	社協の皆さんは非常に挨拶が良く親切。今後も続けてください。	男	40～60代
石越	高齢者（独居）に手をさしのべたいが、個人情報というものが壁になる。社協について知らないことが多いと気づいた。募金が主と把握していたが今は内容が多様化している。	女	40～60代

石越	民生委員は困っている人を知らない人だとの声がある。もう少し相談しやすい親身になってくれる人が望ましい。（抜粋）	女	40～60代
南方	社協がわからない！どのような活動をしているのか活動がみえない！	男	40～60代
南方	社協の事業推進は、高齢化時代にはいり重点事業は介護施設、老健施設等の運営に全て労力を費やしており、当初社協の大きな目標の一つであった一般住民の福祉向上等の事業には人員と予算がだいぶ制限されている様です。元気な健康づくりと社会福祉の向上のため地域の活動をもっともっと重点的に行うべきだ。	男	70代以上
南方	社協のことをよく知ることが大事だと思いますが、自分が福祉に関係がないとなかなか自分の問題として考えないのでもっとよく知りたいと思います。	女	40～60代
南方	高齢者世帯・独居世帯が多くなっていく中で、健康問題が心配であり病院に行くにもバスがあるが停留所まで歩けない。タクシーもないとの事で困っている。介護タクシーを要望したい。民生委員の仕事の内容が何をしているのかわからない。教えてほしい。	女	70代以上
津山	超高齢世代が進展する地域に対する、市及び社協の情報及び活力が見えてこない。一つの例として、高齢者が日常的に集まり、運動できるような取り組みを、それぞれの地域で行えるような活動を展開し、高齢者が交流し活力ある生活を送れるような取り組みを、行政または社協で積極的に取り組んで欲しい。	女	40～60代

設問37 (自由記述) ※キーワード【独居・高齢・老人・孤立】

町域	記述内容	性	年代
迫	独居、老世帯が増加する一方、若者が少なくまた、自己中心的思考で、助け合いとか協力し合えるか不安。	男	40～60代
迫	高齢者の独り暮らしが増えている。	男	40～60代
迫	高齢者一人暮らしの方は、どうしても家に閉じこもりがちで、地域の行事にも出てこない。何か気軽に集まって健康体操でも教えてもらったらいんじゃないか。軽い運動と物忘れ予防できないでしょうか。	男	70代以上
迫	独り暮らし老人の給食サービスがあると聞いたことがありますが、家族が留守にする場合、給食サービスのようなものを頼めるシステムはないのでしょうか。(毎日活動しているわけではないのでしょうか)	女	30代以下
迫	①「一人暮らしの老人の問題」近隣の家庭に迷惑をかけるようなことが多い。買い物ゴミだし等が難しい。②「近隣の結びつきが薄くなっている」近所づきあいがない(またはできない)声もかけない。文句ばかり言う。	女	40～60代
迫	年々独居高齢者が増えている。	女	40～60代
迫	独居は把握しているが、障害者世帯は把握していないので、安否確認は困難。	女	70代以上
迫	高齢者が増え、40代、50代でも結婚していない人が多く、後継者がいない状態で、今の40、50代の世代の人たちが苦しい状況です。20代30代の若者は家にいなく、家族が離れ離れで暮らしている状況が見受けられます。これから10年後、20年後が心配になってきます。福祉の充実した体制を期待します。	男	40～60代

迫	高齢者の独り暮らしがとて増えていると考えられ、そのような状態に対して、どのようにしていくべきなのか、どのように支援していくべきなのか。	男	40～60代
迫	当地区においても二人暮らしや独り暮らしが多く出ている。このような状態の把握や相談場所（員）をもっと増やす必要があると思います。	男	40～60代
迫	高齢化が進み、行事の運営が困難化している。	男	70代以上
迫	高齢者世帯が増加している。近所付き合いをしていくこと。	女	30代以下
迫	限界集落が発生しつつある。高齢者への支援。	女	40～60代
迫	高齢化が進み、老人の一人暮らし世帯がふえているので、声掛けはもちろん免許のない方への買い物の手伝い等サポートを充実させたいと思います。また子供を遊ばせる公園が新田に少ないので増やしてもらえたらと思います。	女	40～60代
迫	高齢者の独り暮らしや高齢夫婦世帯があり、近所の方々も声掛け等々をしているがたまに逆に妙な事を言われる。	女	40～60代
登米	独居老人の対応。	男	30代以下
登米	日中一人暮らしをしているが、認知症などにならないよう、身近な世間話などをしてくれる語り部さんのような人を、月一回でも派遣していただくようなシステムはありませんか？	男	70代以上

東和	独居老人の増加、少子化。	男	40～60代
東和	二人暮らし高齢世帯、一人暮らし世帯の増加、未婚の男性の親子世帯への対応。	男	40～60代
東和	独居老人増加、会う機会が減っている。	女	40～60代
東和	高齢者の方々だけでなく、一人暮らしの方が増えている。若い年代の方ほど声をかけづらく、なかなか会う機会も減っている。	女	40～60代
東和	これから3年・5年後は、一人暮らしが見に見えて増えてくると思います。福祉に携わる職員の方は大変だと思いますが、私たちが先行きが不安に感じられる。	女	70代以上
東和	地区内に未婚の男性が多く大変心配している。この方々が将来独居世帯になるかと思うとつらい気持ちになる。男性の一人暮らしの将来を案じております。	女	70代以上
東和	高齢者が多く面倒を見る人がいない。若い人は仕事がなく定着しない。	男	30代以下
東和	認知高齢者が安価な費用で入所できる施設あればよい。	男	30代以下
東和	高齢化、人口減少、未婚率など。	女	40～60代

東和	高齢化、人口減少、未婚率の高さ。	女	40～60代
東和	介護保険サービスを利用している高齢者と、一人暮らしで立派に生活している高齢者が周囲にいます。いつまでも自立できる高齢者でありたいと思う。	女	70代以上
東和	高齢者が多く、面倒を見る人がいない状態。若い人がいない。仕事が無いため外に出たきりの家庭が多い。戻る見込みがない。	男	30代以下
中田	一人暮らしの増加。空き家の問題。隣同士の繋がりの希薄さ。	男	70代以上
中田	一人暮らしの増加。	男	70代以上
中田	高齢化が加速度的に進んでいるのに、各種団体（老人クラブ・納税組合等）各種行事・会合等は一昔前とほとんど同じである。（各種団体では役員の担い手がいない、行事・会合では参加者が少なく、人集めが大変…）もっと整理統合する必要があるのではないか。	男	30代以下
中田	人口減少、少子高齢化が進み、福祉事業行事の低下が懸念される。	男	30代以下
中田	今後5、10年と高齢者が増え続ける時代になります。福祉支援また福祉活動に重点的に検討して頂きたいです。	男	40～60代
中田	独居老人の増加により、地域のコミュニケーションが取れない。福祉活動に参加しながらない老人が多くなってきている。	男	40～60代

中田	私には、叔父と叔母がおり、叔父は福祉施設に入所、叔母は障害者病院に入院しています。叔母の成年後見人になっており、裁判所の手続き、叔父の施設の手続きや面会、年に10数回施設や病院に行っています。福祉の充実により、お互いに幸せな生活が送られており、感謝しています。家庭で生活するとなると幸せな生活を送ることは難しくなると思います。こうした世帯が幸せな生活を送れるように、救ってほしいと願っています。	男	40～60代
中田	高齢者になっているのは事実。認知症なども周りで話題になっているが、実際どのような状態になったら対応するのか知りたい。	男	40～60代
中田	高齢者の増加。一人暮らし世帯増加。	女	30代以下
中田	これからも高齢者の一人暮らしが増えると思うが、その人達が気軽に集まれる場所があるといいと思う。	女	40～60代
中田	高齢者のひとり暮らし	女	40～60代
中田	社協は住民又は老人の方に幅広い福祉活動に推進していただいておりますが、現在各地区でミニデイサービス等地区独自で進めております。前回のように社協のボランティア職の方々に今後ともご支援下さいますようお願い致します。	女	40～60代
中田	行政区への行事の参加が少ない。高齢者の地域のミニデイの参加・福祉支援の協力が少ない。	女	40～60代
中田	各世代より様々な福祉課題を抱えており、皆何とか乗り越えてきている。生活様式や世の中の変化に合わせて、孤立を生まないような支援を行い、ミスマッチのないようにしてほしい。	男	40～60代
中田	一人暮らし老人が多く、色々な集会に積極的に参加する人は限られている。その他の人の孤独や孤立が今後の問題であると思う。	女	40～60代

中田	老人世帯の増加により孤立していく家庭が多く見られる。他人が口出しできないことがあるので、行政関係の連絡を密にしてほしい。民生委員や福祉関係も含め。	女	40～60代
豊里	シルバーカー等で散歩する方がいても、歩道がなかったり、あってもガタガタで歩きづらいので、道路の問題もある。スーパー等で、介助が必要だったり、介助を必要としている方が声を掛けやすい環境作りが必要。独居の方の状況把握と、その方が必要としていることの情報収集と周囲への周知徹底。話し合いを持って協力体制の強化。	女	30代以下
豊里	やはり高齢化が進み災害、火災などが発生したときは大変だと思う。空家が増えてきた。	男	40～60代
豊里	登米市から老人の孤独死は絶対あってはならない様をお願いします。	男	70代以上
豊里	気軽に集まる場所がない（地区に）昔は公園があったが今はなく、子供たちや高齢者の姿を見ることはない。	女	30代以下
豊里	高齢化が進み、一人暮らしの方など将来的にも不安な方が多く、働く若者が少なくなっている状況のなか、課題や問題が多い。医療的充実や人口増加等根本的改善が山積みである。	男	40～60代
米山	行政区の各役職を受ける人が、高齢になっており大変である。	男	40～60代
米山	老人ホームなど施設への入所がもっと簡単に安く（料金）なってほしい。	男	70代以上
米山	高齢者の1人暮らし2人暮らしが多くなっている。自分も含め近所の暮らしぶりを注意しているが、連絡とれやすい体制づくりを構築したいし望む。	男	70代以上

米山	老人世帯が増え、いろいろな行事に支障をきたしつつある。	女	40～60代
米山	これから老人家庭が一年一年多くなり、若い方が少なく近所隣が声掛け合い、皆さんで仲良く心からお話し、茶話会で笑顔で楽しめるのが一番良いことだと知っていながらなかなかその家庭で、迷惑という思いの方もいらっしゃるのでは難しいことだと私は思っています。	女	40～60代
米山	老人ホームなどで働ける人材を育成してほしいと思います	女	40～60代
米山	高齢になって、家族の介助がなければ生活できない立場になってくると、家族が入院とか冠婚葬祭などで留守にするとき、電話一本で気軽に利用できる施設（日帰り、泊りが両方できる）があればいいと思う。	女	70代以上
米山	今、福祉関係や部落のボランティアなどは皆高齢になって、後継者の育成にとまどってます。	女	70代以上
石越	独居老人又は高齢世帯における福祉活動と生活支援の充実。	男	40～60代
石越	一人暮らしの支援。	女	40～60代
石越	高齢者の福祉に力を入れ重視されることは喜ばしいが、該当者の家庭状況や本人の身体的にも精神的にも詳細に調査の上で納得される結果である事（無駄な税金防止の為）。国の衰亡を危惧し36-④にこそ充実を計りたい。自然災害が多く老独居者の把握が必要（近隣の助け励ましが何より）	女	70代以上
石越	一人暮らし老人家庭の増加に伴う施策の構築を早急に考えていく必要がある。	男	40～60代

石越	高齢者が各種事業への参加が少ない。老人会活動への参加者が年々減少している	男	40～60代
石越	単身世帯の高齢化による通院等に係る交通手段。	男	40～60代
石越	集落の半数が一人・二人暮らしの高齢世帯。	男	70代以上
石越	現在は問題ないが、今後高齢者だけの世帯が増えることが課題。	女	70代以上
石越	一人暮らしや老夫婦世帯が増加している為か、近所付き合いが減少している。また、どこまで踏み込んで良いか難しい面がある。	男	40～60代
南方	高齢者の集いが少ない現状にあります。もっと積極的な行政の支援があってほしいと強く望みます。もっと福祉の思いやり手当等があればいいと思う。	男	70代以上
南方	老人に対する親切。	男	70代以上
南方	困っている高齢者がいてもどの様にしてあげたらよいかわからない。	女	40～60代
南方	特に一人暮らしの独居老人問題。1人暮らしでも安心して生活できるよう24時間対応の支援ができるよう今後真剣に検討いただきたい（日本中において世田谷区、外国においてはスウェーデン等を是非参考にしてほしい）。登米市が独居老人福祉問題で最先端をいく位の意気込みをもってもいいのでは！	男	40～60代

津山	これから高齢者の家庭が多くなりますので、支援活動の充実を願う。	男	70代以上
南方	核家族化が進み、独居老人の家が漸増する中での地域の対応法。	男	40～60代
津山	一人暮らしの高齢者が増えてきています。人に迷惑をかけないように努めて頑張っている人、認知症がみられる人などは隣や近所の人達がお互いに様子を見に行きお茶を飲んで、おかずを運んであげたりと、安全を気に足を運んでいる様子を目にしたり耳にしています。何かには甘えることを嫌がる人もいますが、年をとったら、まわりの人たちに寛容な気持ちで受け入れてくれるお年寄りであってくれたら、離れて暮らす家族の人たちも安心出来るのではないかと思います。	男	70代以上
津山	高齢世帯の外出が大変な様子が見えます。どのようにしたら良い方法があるかわかりません。	女	30代以下

設問37 (自由記述) ※キーワード【介護・介護保険・障がい】

町域	記述内容	性	年代
迫	介護施設について利用したくても、至急利用できないのが利用希望者にとって非常に残念に思うので、もっと早く利用できる諸施設のご配慮されますようお願い申し上げます。	男	40～60代
迫	育児の企業への指導、低所得種へのサポート。	男	70代以上
迫	介護をしている家族への精神的ケアなどの充実を図って欲しい。	男	70代以上
迫	障害者の支援と入所就労施設があればよい。	女	30代以下
迫	障害者福祉の充実を望む。	女	40～60代
迫	認知症予防の指導。	女	40～60代
迫	老人ホームの入所が困難(希望しても入所できない)。このアンケートの設問が多い。次回はもっと短く簡潔に。	女	70代以上
登米	障害者の方に手を貸しても、無視される方がいるので困ります。	女	40～60代

東和	認知症の高齢者を、もっと安い費用で預かってくれる施設があれば、もっとよりよい地域になると思う。	男	30代以下
東和	高齢者家庭が増え互助が困難、介護と医療連携の在宅支援。	男	70代以上
東和	要介護認定の申請をしても、自分のことができるかと軽くされる。頭が本調子でないのに動かれるのは、手間のかかりようが違う。家と本人の為の取組みが、市の自己満足になっている。市職員の教育と体制の見直しをしないと、本当に高齢者家族は苦しいです。デイサービスが利用できる回数が決まっているので、その他に送迎付きの集まる機会やイベントがあったらよいと思います。若い世代が出ずに、年寄りの集まりになっているので、若い人が出るような方法と、現代生活に合った活動を考える必要があると思う。	女	30代以下
東和	家によってデイサービス等に行くことが嫌な高齢者がいたりします。家で面倒を見るのも限界があるので、行きたいと思えるようなサービスがあるとよい。	女	30代以下
中田	高齢者世帯が多くなり、後継ぎもなく、あっても遠くに住んでいたり、未婚者であったりして、今後空家も多くなる予定です。介護福祉の問題は、ますます重要な課題となります。	男	30代以下
中田	今年母が他界しましたが、それまで介護・孫の子育てと大変な時がありました。その時の大変さが分かるので、少しは手伝ってやりたいとは思いますが、それぞれの家庭ですので、できないこともあると思います。昔のように近所付き合いが出来ればいいのですが…個人情報とやらで…今、色々なところで介護などのことで悩んでいる人がいると思います。そんな人達に少しでも相談などしてやれたらと思います。	男	40～60代
中田	高齢者の介護の充実。（長期受け入れ先の確保。諸手続きの簡素化）	男	70代以上
中田	介護が必要になってからどうしたら良いのか悩む前に、高齢者がいる家庭を訪問してほしい。一人暮らしじゃなくても、家族がいる家でも悩みは一緒だと思う。	男	70代以上
中田	高齢者福祉及び障害者福祉の10年後、20年後の充実の為、若いボランティアさんの育成に力を入れていただきたい。	女	40～60代

豊里	ひとり暮らしの家族には割安な介護サービスが欲しい。町が遠いためタクシーが高く、車も頼めない。掃除が出来ない。クリーニング等。	女	30代以下
豊里	登米市身体障害者団体から、豊里支部が脱会したことは至極残念に思っております。皆さんと共に活動していたらよろしいのではないのでしょうか。	女	70代以上
豊里	登米市には高齢者（認知症ではないが日常生活に手助けが必要な高齢者）向けグループホームがない。（ケアハウス？）（個人の部屋はあるが、リビングスペースで交流したり食事できる場所）	女	30代以下
米山	介護等の必要性が生じたときにどうすれば良いのかが初めは分かりません。行政上のサービスがどのような物が有るのが分かりません。ですから何処に相談すれば良いのかが分かる様にして頂きたいと思えます。	男	40～60代
米山	私の母が老健施設を利用した頃は（今がどうなっているかはわかりませんが）入所期間が最長3ヶ月。それを過ぎると別の入所施設をさがさなければなりません。ケアマネージャーさんからは入ってすぐ別の老健施設への入所希望を出しておいた方がいいと言われましたが、3か月毎に利用施設を変えるのは大変なものです。入所希望者が多いための処置でしょうが地元の施設で安心して介護できるようにならないものかと思っています。	男	40～60代
米山	老人クラブの活動があり高齢者の交流している姿が見られます。歴史のある活動なので継続できる体制支援が必要だと思います。介護保険サービスも利用しやすい地域環境になってきていると思います。	女	40～60代
石越	高齢者が増え続け、これから先介護保険サービスが受けられなくなるのではないかと心配。	男	40～60代
石越	地区内で一人暮らし増加の為注視してほしい。介護も家庭内だけでは限界に近い。	男	40～60代
石越	一人暮らしのゴミ出しを隣人がお世話している。行政ではどこまでお世話できるか。（買い物、清掃、通院、介護、話し相手、デイサービス・老人ホーム等への勧め方等）	女	30代以下

石越	お茶っこの会に参加し、市より助成金があることを知りありがたいと思った。要介護より認知症予防に重点を置くべき。	女	40～60代
石越	半数以上が高齢者世帯、老老介護が目に見えている。10～15年後敬老会・ミニデイ等のサービスが受けられるのか不安。40代以下の意識が薄い。会社も介護制度が増えるといい。（抜粋）	女	40～60代
石越	少子高齢化・要介護者多く支援者少ない。皆ちょっとでもいいからボランティアに協力しよう。自分も含めて。	女	70代以上
石越	支援や助成があっても手続きや文書が難しい。高齢者や障害者は利用しにくいと思います。サービスにつながりやすいし支援が必要。行政もわかりやすくシンプルな申請方法に変える努力をしてほしい。	女	40～60代
石越	福祉施設の増設. 低料金で利用できる施設。	女	70代以上
南方	福祉設備が先走り、利用を待つ時間が多く利用できないでいるのが現状ではないか。	男	40～60代
南方	高齢者福祉。介護保険が高いので何とかしてほしい。施設利用料も高い。	男	40～60代
南方	子育てを終えた世代（50歳前後）の方々は仕事や介護などのためか、諸行事への参加率が低く、地域との交流も少ないように思います。様々な世代が活躍の場を広げられるとよいのではないのでしょうか	女	30代以下
南方	現在母の介護をし、福祉の充実とは何なのか、要はすべて家族にしわよせがきている状態ではあるまいか、自分がいざそうなった場合なぜかいろいろ不安があるのは確か！！です。支援センターがどこまで手をさしのべて親切に接してくれるのか、入所できる施設の充実こそが必要ではあるまいかと思います。	女	40～60代

南方	我が家では介護を必要とする義父がいます。福祉の世に中といわれている最今、様々なサービスを受け大変ありがたく思っております。介護する側、される側がお互い理解し合い、日々を過ごさなくてははいけません。上手に受けられるサービスなどをどんどん提供して欲しいと思います。今、高齢化社会といわれておりますが、10年後15年後を考えた時、我々の世代がもっと「福祉」というものを真剣に考えていかなければならないと思います。また、青少年にも福祉のあり方を考えていって欲しいと切に思います。	女	40～60代
南方	高齢者世帯・一人暮らし世帯が多くなり、10年後の生活が案じられるこの頃です。介護や障害を持つ子供達へのサービスを充実してください。知的障害だけでない精神障害への理解と助成が欲しい。子供が少なくなりました。子供の笑顔があふれる町づくりを強く希望します。	女	40～60代
南方	高齢者世帯と核家族が進んでいる昨今、世代間交流の場が少なく人間関係が希薄に感じられる。家族に介護者が1～2人がいると、誰かが家族みんなで毎日の生活が（体力・金銭）大変ですと聞きます。特養ホームが早急にあればと思います。	女	70代以上
南方	行政からの書類など説明が難しすぎてわかりづらい。障害者や高齢者には大変なのではないか。	女	40～60代
南方	精神障害についてわからない人多すぎるとおもます。どんな病気なのか、地域・登米市・社協にわかってほしいと思います。	女	40～60代
津山	介護保険で大変。元気でいたい。	男	40～60代
津山	自分が介護される様になったら心配です。	女	70代以上
津山	障害者が安心して交流できる施設やコミュニケーションのできる場を増やし、障害がない人でも交流施設を増やしてほしいです。	女	70代以上

設問37 (自由記述) ※キーワード【地域、不安・心配、ミニデイ】

町域	記述内容	性	年代
迫	若者の流出が問題であり、地元で働ける場所があれば地域の活性化につながると思う。同時に家族単位でみても老いた人を見てあげられると思う。	男	40～60代
迫	近所付き合いは行政区の違いにより大きな差がある。私の住む地域は親同士の付き合いや困りごとの相談などはスムーズにできていたが親同士がなくなり、子どもの世代になると利害がからむことなどがあり、近所付き合いは以前と比べて少なくなっている。	男	40～60代
迫	当地域では限界集落的な状況になってきているので、社会福祉の充実に力を入れて欲しい。	男	40～60代
迫	若年世代の減少により、地域の互助組織の運営が困難となった。	男	40～60代
迫	どこの地区にも共通する世代間の乖離があります。お互いの接点をどこでみつけて理解しあえるかがこれからの課題だと思います。	男	70代以上
迫	どの年代の市民でもみんなが幸せに生活できたらよいと思う。市民も行政に任せきりにせず、自分たちの事で協力してお互い生活していくうえで、無理ない程度に自助努力も必要だと思います。市の社協も予算が限られているので、市民も行政に任せきりにしないで地域の福祉問題を協力しあってやれたらよいと思います。	女	30代以下
迫	私たちの地域では、老人会が月1回集まりさまざまな行事話し合い、食事をしたり老人たちのコミュニケーションを図っております。	女	40～60代
迫	地域の人々に支えられ生活できている。	女	40～60代

迫	地域内の関係が希薄になっている。すべての諸問題がそこからくる原因ではないか。	女	40～60代
迫	認知症高齢者の家族の支援と地域内の連携強化、徘徊癖の方の把握。	女	40～60代
迫	設問36はどれをとっても大切な事で、バランスよく取り組んでほしい。特に4の項目については早急に取り組んでほしい。	女	70代以上
迫	①地域内に単身者のアパートが多く災害時、安否確認や救助の連携体制が全くなく不安を感じる。 ②区長、民生委員は地区住民についてはわかるが、アパートの住人、住民登録していない人は把握していないと思うので①の問題が生じると考える。	女	70代以上
迫	介護保険制度の今後の改正内容のほか、地域での介護予防の取り組み(ミニデイetc)の充実と住民への周知	男	70代以上
迫	私たちは山で暮らしていますが、お茶のみなどがあまりないので隣との交流もなく、庭の草取りばかりやっているのです。もっと社会のことを話し合いができる場所がほしいです。	女	70代以上
登米	地域の高齢化による孤独死、夫婦での介護問題、夫婦同士での介護、若者の地域外での就職により家を離れるため人手不足になる。	男	30代以下
登米	町内会館等の集会施設の確保が必要。	男	70代以上
登米	認知症の方の支援は、地域の理解と協力が重要だが、いざ支援が必要となったときに、上手くいくかどうかわからない。	男	30代以下

登米	今後、加齢に伴って何が起こるか不安と心配。	男	70代以上
東和	未婚の男性が多く将来が心配。	女	70代以上
東和	高齢者の通院、高齢ひとり暮らしの生活が心配。	女	70代以上
東和	代替りにより地域の繋がりが薄くなっている。	男	30代以下
東和	各家庭で、代替りにより地域のコミュニケーションの場や、昔からの繋がりが薄くなっていると考える。	男	30代以下
東和	義理人情が煩わしく感じる時がある。お互いに尊重し合える地域社会がほしい。個の生きがいつくりと地域連帯。	男	40～60代
東和	自治体全体が福祉課題を認識し、積極的な協力をする。	男	70代以上
東和	老人家庭が増え、相互の助け合いが難しい状態。どんな形で支え合うかが大きな課題。介護と医療が連携して在宅支援をするとき、地域としてどう向き合い対応するか、しっかり考え支援してほしい。	男	70代以上
東和	お茶飲み会などの交流会の再開を望む。	女	40～60代

東和	お茶飲み会などの交流会がしばらく実施されていない。地域間の交流が無いので、また始められたら良いかなと思う。80代～90代がいなくなり、60代が多くなっているの で、料理会など良いかなと思います。	女	40～60代
東和	地区のミニデイに、地域の高齢者が参加してくれるが、ボランティアの負担が多く、 数多くの実施は難しい。昼食等準備するが、ボランティアの手出しが多く、徐々にボ ランティアの参加が少なくなるのが悩みとなっている。助成金等あればいいと思う。	女	70代以上
中田	集落のミニデイを盛り上げるようにしたいと思います。	男	40～60代
中田	ミニデイサービスの支援体制強化。成年後見制度を社協で実施してほしい。弁護士等 を個人契約してお金を使われてしまうケースがある。社協が後見人であれば安心でき る。	男	40～60代
中田	高齢者同士の会話の場を作る。ミニデイの開催は良いことです。長く続けば良いと思 います。	女	40～60代
中田	ミニデイサービスは午前中だけでなく、10時～3時までお願いしたい。	女	40～60代
中田	ミニデイなどがあって、年寄りの集まる場は楽しい。	女	70代以上
中田	ミニデイの世話を社協でやってほしい。障害者サービスを疎かにしたり、手抜きせず 充実してほしい。	女	70代以上
中田	ミニデイの充実。ボランティア活動。高齢者福祉活動など。	女	70代以上

中田	高齢者世帯が多くなっている状況を感じている。自分の地域では手助けや支え合いが気軽に行える活動を望んでいます。	男	40～60代
中田	地域性か…①ボランティア活動への参加が少ない。(若い人の)②地域活動への参加が少ない。③隣近所との関わりが難しい。	男	40～60代
中田	地域住民の高齢化による、地域内での支え合い活動の低下。	男	40～60代
中田	地域住民参加型の福祉活動を要望します。	男	40～60代
中田	日常的に交流できるような、お付き合いがいつもできていること。	女	30代以下
中田	住民の高齢化、一人暮らし家庭が増加傾向にあり、地域の衰退化が進む心配があり。若い人が多く働く場がもっと多く欲しい。	女	30代以下
中田	他の地域から転入してきた方が、今の地域活動へスムーズに参加できるような仕組みがあったら…と思う。参加したいけれど参加の仕方が分からない、と悩んでいる方が溶け込む方法が必要。(子育て世代)	女	40～60代
中田	行政区としてはまだ出来て日が浅い事と、若い世代の住民が多い事もあるが、子育てに関しては意識はあると思われるが、高齢者福祉や、介護等に関する意識は少ないのではないかと。また、他人の事を思いやる余裕等あるのだろうか。生活していて感じることは、隣は何をする事かといった感を強く持ちます。それを解消する為に、もっと住民同士のふれあいの機会を多くして、高齢者や要介護者の存在を共有し、助け合える人付き合いが出来る社会になればいいと思います。個々では色々な面で協力している人はいると思いますが…	女	70代以上
中田	当地は移住者の集合体なので、なかなかコミュニケーションがとりにくく、各々のニーズに合わせた新たな取り組みが出来ればと願っています。	女	70代以上

豊里	地域の家庭内状況把握。（個人情報で問題があると思いますが災害時には役立つと思います）	男	70代以上
豊里	高齢家庭でも皆さんによく相談にのってもらって、今はあんまり心配などなく、私共の地域はとても安心していきます。	男	70代以上
豊里	地域の福祉にぜんぜん携わったことがありません。内容もわかりません。	女	40～60代
豊里	10年、20年後、過疎化が進み、地域に若い人が何人いるだろうか。将来を見据えた事業計画も必要だと思います。	女	40～60代
豊里	まずは結婚していない男女が多い。とりわけ農家の長男がとても多い。いったい地域が続いていくのか？とても心配です。地域に活気（子供たちの声）がある場所であればいいと思います。（先日テレビで東京都議で女性議員に対してヤジの問題があったが）まず結婚して子供を持ち、言葉に重みのある発言をして欲しい。	女	70代以上
豊里	今各地区ごとにサロンをやっていますが、1年に1回地区でサロンをやっている人たちが皆で公民館などに集まって、楽しくサロンをやってはいかがでしょうか。年齢を重ねると感激、感動が少なくなってくるので、ちょっとだけでも外からの刺激もあったほうがいいのではないのでしょうか。	女	40～60代
米山	高齢化が急激に進んでおり、年々集落から消えていく家庭が増えている。10年後にはあの家この家がなくなるのは明白で、集落が櫛の歯が抜けていくようになる。こうした状況にどう対応していくか、各関係機関と地域住民が真剣に考えていく必要があると思う	男	40～60代
米山	集会所のリフォームを実施し、集落の憩いの場としてお茶飲み会や老人会と子供会の交流サポートとしてのボランティアと、地域住民全員参加のレクリエーション行事で、更なる親睦と融和につながる様になれば良いと考えております。リフォーム補助金等の支援を望みます。	男	40～60代
米山	地域で高齢者が集まりやすいよう、きっかけを作ってほしい。	男	70代以上

米山	少子高齢化の時代と言われてから何年もの月日が流れ、歯止めがかかりません。一人暮らしの世帯や老夫婦の世帯が増え、このままでは地域には誰も居なくなりそうで心配です。次世代を担う若い人達の増加と定住が至急にのぞまれます。住民一人一人が真剣に考え、地域力を高める工夫が求められていると思います。	女	40～60代
米山	私たちの部落では、防災訓練をしたことがない気がします。災害時のケガ又は火災等々、あわてるからいろんなことが発生すると思います。何気ない会話又、地域リーダーを柱にして、訓練していればあわてないでいろんな面でスムーズに事が運べると思います減災できると思います。	女	40～60代
米山	私も高齢者となりましたが、今後とも皆さん方との良い関係を保ちながら、地域社会の力に少しでもなれればと思っております。	女	70代以上
米山	私は75才になります。平成6年頃から地域のボランティアに参加していました。食事ボランティアを10年、地域の利用者の皆さんにもお手伝いもしましたね。踊りなどもして見せたりもしました。今は家の人達のためにがんばっています。まだ元気です。	女	70代以上
石越	子供たちの支援を充実してほしい。これから地域を支えていくのは子供達だから。	女	30代以下
石越	高齢者は遠慮する気持ちがある。地域で話し合いの場をつくり、福祉サービスの利用の仕方を教えてほしい。	女	70代以上
石越	地区が共同体という意識がなくなりつつある。地区の人々の結びつきがあれば諸問題が大きくならずにすむ。(抜粋)	女	40～60代
南方	地域で福祉活動を進めるには、女性の手伝いと予算がかかるのが問題。	男	40～60代
南方	高齢化が進み、地域社会からどんな課題が出てくるのか気になります。	男	70代以上

南方	ひとり暮らしや寝たきり高齢者へのきめ細かい福祉サービスや、地域が支える支援体制の構築、具体的な活動の推進に取り組む必要がある。	男	70代以上
南方	高齢者世帯、一人暮らし世帯が増えている。地域つながり、災害時の対応。	女	40～60代
南方	今まで、地域の中で福祉ボランティアとしてお昼作り等を行ってきましたが、その人達が敬老会に入る年齢となり、なかなか後継者がいない。ということがJA女性部やその他の組織の中でも共通する大きな悩みです。	女	40～60代
南方	個人情報など地域のつながりも希薄になり難しい面もあります。	女	40～60代
南方	同じ行政区でも見知らぬ人が増えてきて、付き合いは希薄になっている。	女	40～60代
南方	隣近所がいつも気をつけてくれて毎日が楽しい。	女	40～60代
南方	少子化問題や高齢者問題。私たちの老後はどうなるか心配。自分たちで健康管理を今から気をつなげなければならないと思う	女	30代以下
南方	元気に仕事をしているので実感はありませんが、施設の不足や利用料の高額等将来に不安はあります。	女	40～60代
津山	高齢者が増え空家が増え、若い人は部落の行事には殆ど関わらなくなっており、支え合う力がもろくなった。若い人には是非家庭を守ってもらい（結婚）、家族を支え、ひいては地域の核になってほしい。	女	40～60代

設問37 (自由記述) ※キーワード【情報、勉強・学習】

町域	記述内容	性	年代
迫	情報が少ないためどうしたらいいかわからない。	男	30代以下
迫	各種支援がよく分からない。プライベートな面の情報の入手が困難で、生活面での支援が必要かわからない。	男	70代以上
迫	日中は働く人が増え、お茶飲み会が減り情報が入りづらくなった。	女	40～60代
迫	市民に対する介護への関心の誘導、ボランティア講座の開催など市民の参加の意識付けと、機会を提供。	男	70代以上
迫	行政区内での各サービス毎の学習を。	女	40～60代
登米	ボランティア活動等に一般の方々も気軽に参加できるよう、情報提供をお願いします。	女	40～60代
登米	情報があまりない。高齢者には分からないことがたくさんある。	女	70代以上
登米	昔ながらの知恵には魅力的なものがあります。活用することで、各世代の向上や活性化に繋がるように思います。昔ばなしに学べるものを感じるのは、その要素があるからかもしれません。	男	30代以下

東和	若い家族が少ない。地域の高齢化。子供が気軽に遊べる場所がない。支援センターや児童館のイベント等の告知があまりみられない。	女	40～60代
東和	自分も介護のお世話になる時が来る。年金暮らしいなのでどうなるか不安。地域の福祉活動をとおして学んでいきたい。	男	70代以上
中田	家族・親戚・近隣に対象となる方がいないため、申し訳ありませんが、よく分かりません。そういった諸問題があった場合の対策、情報サービスは必要だと思います。	女	40～60代
豊里	住民への情報提供が少ない	男	40～60代
豊里	各地域ごとの役割分担は大体決定していても、その氏名を改めて知らなかったことに気づきました。今後自分自身改めて不勉強だったこと等々痛感しました。	女	70代以上
米山	介護をするにあたり、どの様な条件で参加できるのか？（くわしく教えてほしい）経費がどれくらいかかるのか？市で経営している施設、個人で経営している施設の情報がほしい。	女	40～60代
米山	各集会所で介護についての相談、勉強会などあれば助かります。	女	40～60代

設問37 (自由記述) ※キーワード【その他】

町域	記述内容	性	年代
迫	会費の会計報告がない。介護、健康保険を納入しているのに会費を徴収するのはおかしい。	男	30代以下
迫	現状で十分ではないか。	男	40～60代
迫	福祉団体へは的確な量の支援を。	男	40～60代
迫	貯えがあまりなく、将来施設に入れるか心配。	男	70代以上
迫	生活費の問題、お金を貸せとせがまれる。福祉へ相談するよう助言するが、聞いてくれないという。返すあてはなさそう。そうした人を助けてほしい。	男	70代以上
迫	敷居が高く感じてしまい、他人を頼るのは難しい。	男	70代以上
迫	別件ですが、現在65歳国民年金で月4万です。この中から息子、嫁、自分の保険を支払うと1万ちょっとです。それに介護保険を引かれると使うお金がありません。なんとかしてほしい。他の人も悩んでると思います。老後が心配です。	男	70代以上
迫	近所を見渡しても、小さな子供さんがいる家庭が少なくなっている。独り暮らし老人や夫婦、親子単位で家族も2～4人世帯がほとんどで、まさに高齢化社会をひしひしと感じているこの頃です。40～50代の独身男性の方も多く、世間一般の問題だと思いますが少子化を防ぐためにも何らかの打開策が必要とっております。広域的に取り組んだり、社会全体で考察の方向で。	男	70代以上

迫	病気のため地域活動に参加できない（心不全）	女	30代以下
迫	転入したばかりで近所の方と挨拶を交わす程度ですが、近いうちに皆さんにお世話になると思います。よろしくお願いします。	女	40～60代
迫	自然体で福祉活動やボランティアに係ることが出来たら一番いい。	女	40～60代
迫	区の活動に参加しているが、福祉課題、問題点は見えてこない。区内の子供の数が減りPTAも合併、分離などの問題に悩んでいる。区内での話し合いが必要だが、コーディネートしていただける人がいればと思う。	女	40～60代
迫	多々あると感じる。	女	40～60代
迫	将来の農作業と、区の清掃作業の参加率が低く、参加していただくにはどうしたらいいか。	女	70代以上
迫	地域の付き合いが昔と変わり、気持ちにゆとりのない環境になっている。これも日本の経済成長が止まり、経済的に支障のない生活になっているからだと思う。安心して、なんでもしゃべれる人間社会になっていないことが今後も心配。子育て支援に力を入れ、安心して若者が子育てができる子供の教育に力を入れることが出来るようにお願いをしたい。	男	40～60代
迫	公園の設置など、子育て環境の整備を望む。	男	70代以上
登米	認知症へのいざという時の対応。	男	30代以下

登米	昔の知恵学ぶことは活性化につながる。	男	30代以下
登米	町内会の施設がなく、公的施設飲食禁止使いにくい。	男	40～60代
登米	町内会の施設が無く、集まりにくい。近くに公的センターがあるがあるが飲食禁止で使いにくい。	男	40～60代
登米	高齢者に対する援助は十分だと思います。独身層への配慮を考えてほしい。	女	70代以上
登米	家から出て行かなければできない事ばかり書いてあるが、家から出ることのできない人、寝たきりの人は、結局家族に迷惑をかけるしかない。	女	70代以上
登米	福祉も大事なんだろうけど、青年・若者にも目を向けて下さい。	男	30代以下
迫	今のところなし。(3件)	男	70代以上
東和	福祉課題や諸問題なんて、私に聞いてもわかるわけないでしょ。	男	40～60代
東和	子供の遊び場が少ない。支援センター児童館のイベント告知ない。	女	40～60代

東和	ハートネットの問題に取り組んでほしい。	女	40～60代
東和	福祉問題で、地域の中で目に入らぬハートネットの問題にも取り組んでほしい。家族、家庭の中、奥深く苦しむ心の人々が、ここ登米市にも住んでいるのではないのでしょうか？このハートネットにも関心を持ってほしい。	女	40～60代
東和	若者の流出。	男	30代以下
中田	引っ越しして1年しか経過してない為、分かりません。	男	40～60代
中田	ありがとうございました。これからも頑張ってください。	男	40～60代
中田	小学生・中学生のころからボランティア活動に参加できる機会があると良いと思う。	女	40～60代
中田	世代間の交流が希薄になってきている。	女	40～60代
中田	町内会内で高齢者だけの世帯をよく知らない。その世帯にどんな問題があるかなど、距離が遠くなるほどプライバシーや個人情報に係ることであるので伝わりにくい特性がある。支援者と要支援者のマッチングの円滑化を進める方策が求められるのではないか？	女	40～60代
中田	今の所、独居老人も少なく問題のある障害者等はいない為、家族の中で解決できているように思う。他の人が介入するのは逆に難しいように感じる。	女	70代以上

中田	現在、部落の会合への集まりが悪く、例えば高齢者の方々の集まりも後数年で無くなるのではという懸念があります。	女	70代以上
中田	福祉関係職員のレベルアップ	女	70代以上
中田	福祉ボランティア育成と思うが、人（50～60代）がいない。	女	70代以上
中田	少子化の時代であり、核家族が増加している中、地域できめ細やかな子育て支援が少しずつでも進むことが求められていると思います。	男	40～60代
豊里	税金の無駄遣いはやめろ。	男	30代以下
豊里	現状である程度期待できるので、ある程度満足できます。	男	40～60代
豊里	集会施設の弱体化。この充実のための支援が欲しい。	男	70代以上
豊里	転入者への関わり方が難しい。	女	40～60代
豊里	私たちには出来ることではありません。今は年ですからね。	女	70代以上

豊里	子育てをしやすい環境がほしい。	女	30代以下
津山	人は誰でも老いる。老人も若人も混じる人間社会に於いては、お互いに助け合わなければいけない。障害のある人など尚更である。そのお世話をする人、面倒を見る人を選ぶにはどのような観点から選ぶのか大変難しい問題である。生まれ育ち教育を受ける段階で、どのような環境の中で過ごしてきたのか、又その人の生まれ持った人格、判断力、冷静さが問われるであろう。大勢の人達の話し合いで決めるのならどうしても私見が入る。客観的な評価は難しいが一人一人の幸せのために善い方法を生み出す方を選んでほしい。	男	30代以下
米山	設問が難しすぎる。	男	40～60代
米山	各家庭での考え方によるところが大きいので、かかわり方が難しいです。あまり重症化する前に（若いうち程度が軽いうち）啓発が必要とも思われます。広く軽い心で参加できて、身につけられる（考えられる、）行動できる各自になれると良いと思います。	女	40～60代
米山	ゴミ出しにカラスの被害があるのでその対策に頭をなやませている。何世代も同居のできる世の中になればいいと思います。その時がくることを願っています。	女	40～60代
米山	同一人物（デパートに通っている）野菜ドロボー、花、植木を折る等のいたずらに困っている人がいる（以前はうちもそうでした）＜対策の仕方＞	女	40～60代
米山	要望、子供が自由に行って遊べる場所（公園、遊具施設）があったら良いなあと思います。	女	40～60代
米山	むずかしいアンケートでした。もう少し簡単な言葉づかいでおねがいします	女	70代以上
石越	若い世代の流出を少なくし、老若男女が共生できる町作りが必要。	男	40～60代

石越	幼少時部落で祭り・運動会があったが、今は町民運動会ですら人が集まらないのが寂しい。近所に集まれる会があれば良い。	女	30代以下
石越	意識やニーズを的確に把握する調査の様であるが、内容が子育てから高齢者まで幅広いので考えると難しく、答えられなかった。	女	40～60代
石越	日常仕事で休日は家の事で追われ、ボランティアしたくとも時間が取れない現実。都会人同様の希薄な人間関係をどうしたらよいか考える。(抜粋)	女	40～60代
石越	住民バスの増便を願う。	女	40～60代
石越	災害時に於ける弱者への対応。	女	70代以上
石越	地区に若者が少なく結婚後も別居し、お互い無鑑賞の家庭が多い。個人的な友達は多数いるが、現実はとても不安で淋しい。	女	40～60代
石越	若者の定住離れ。少子化問題。	女	40～60代
南方	アンケート調査を実施して、アンケートの答えに実現できているのでしょうか。	女	40～60代
南方	一番はお金だと思います。働けるのに働かないで、生活の支援をもらっている人、また反対に支援を受けてもいい人が支援をしていただけない人、厳選な審査をして正しい支援をしてほしい。	女	70代以上

津山	生活改善センター委員長始め会員一同豊かな町づくりに話しあっております。今後も継続し、よりよい町にして欲しいです。	男	40～60代
津山	仮設住宅が周囲にある環境で、あいさつ程度は交わすものの、何かもっとできるような気がしたり、かと言ってあまり踏み込んでいいものかというようなもどかしさをいまだに感じています。	男	70代以上
津山	自宅での介護が続いた後、薬剤であったり、自由に受け渡しできないものの中にはありますが、この分野は病院等の決め事と受け流されがちです。でも残された家族にしてみれば、お金がかかっている事、返金目的はなくても無駄に出費したわけでもないし、ただ処分するのも…？そう思いませんか？何か対策法を考えていただきたいです。見えないところでの決め事が多すぎます。	女	30代以下
津山	私が居住する行政区は若い人が少なく、高齢者が多いのが現状です。台風などで降水量が多い時や、冬の積雪量が多い時など、一人暮らしの高齢者に対して、声かけや雪かきなどが間に合いません。事前にそのような時に見回りをして欲しいか希望をとり、区長や民生委員なども含め一緒に見回りをするシステムがあっても良いのではと思います。	女	70代以上

設問37 (自由記述) ※キーワード【市への提言】

町域	記述内容	性	年代
迫	子育てにしろ、高齢者福祉にしろ、人材を含めた環境の整備不足が地域ならずともあると思います。どちらの世代にも目を向けた、より良い制度改革を考えていただきたいです。高齢者と子供の交流する場を増やせば、互いに刺激になるのではないのでしょうか？（託児施設とデイサービスを融合した施設みたいなもの）	男	40～60代
迫	登米市の小児科救急体制、道路の整備を望む。	男	40～60代
迫	町内会に入会してもらい、行事に参加するように市も呼びかけてほしい。	女	40～60代
迫	地域交流はあると思いますが、世代が交代し、若い人同士の交流は極端に少なくなるような気がしています。障害者福祉では、制度や施設利用等市の保健士さんや支援担当者へ理解が行き届いてないように感じます。	女	70代以上
登米	高齢化が進んで、若者も地元から出て行っている事もあり、子育て支援か働くことに対して、何らかの手立てが必要と思う。アルバイトも無く、企業誘致が必要だと思う。子育て支援は、安心して出産できる環境づくりが大切と思う。	男	30代以下
登米	高齢の方ばかり目立つので、10代・20代が住みやすく、働きやすい市・まちづくりが急務。一度登米市を離れてしまった若者が戻ってくる確率は低い。この市の将来が不安。	女	30代以下
中田	もし意見を出したら解決になりますか？家の桜の木の消毒は市役所でお願いします。	男	40～60代
中田	後期高齢者の通院などに関わる交通機関の見直しをしてほしい。東和町では、米谷病院に通院している高齢者のバス送迎をやっています。そのおかげで、診察や投薬は優先され、東和以外の患者は後回しにされているような感じがします。中田では、市民バス以外に何か考えてはもらえないのですか？	女	40～60代

中田	もし自分が介護が必要になったり、障がいを持ったりしても、安心して暮らせる市になってもらいたいです。私は独身なので特に老後が心配です。年を取るのが怖くない社会になればいいと思います。	女	70代以上
中田	高齢化への対応。（福祉・医療・日常生活支援）登米市内の医療機関の充実。（大崎・日赤など遠くに行かなくても済むように。）	女	70代以上
豊里	児童に対しては他の市より、支援が良いと思います。（1歳まで3000円のオムツetcの品代がでたりするところ）少子化問題を改善するためにはもっとこのような支援をよくしてもらえると良いと思います。	女	30代以下
米山	福祉課題というよりも、市役所などでの対応がものすごく悪い。介護の事で相談に行っても、上から目線で人を見下しているようで気分が悪い。	女	30代以下
石越	個人情報・プライバシーで心配していても入れない。市よりせめて区長への情報提供が必要。手助けしたくても何か一步引いてしまう。	女	40～60代
南方	社会福祉については、高齢者福祉の充実と障害者福祉でつくる団体が条例策定を求めていることもある。条例をもって強く主張すれば腫れ物に触れるように、新たな差別が生まれる懸念もある。差別は障害者だけの問題ではないはずである。子どもなど様々に存在しており、全ての市民に係わることだと思う。市民に関わるとなれば市民の条例に対する関心も高まるはずだと思う	男	70代以上
津山	何をやるにも地域に若者が定住しないのは国家の憂いではないか。人口増加の策を講じない限り地域力の低下は市・県・国力の低下につながる。 ①先ず働く場所と若者の出逢いの場があれば結婚できるチャンスもあり、人口増になるのではないかと思う。 ②母子、父子家庭にも支援サービスの充実。 ③低年金高齢者へのサービス事業 ④永年ボランティア活動者への叙位叙勲の申請	男	40～60代
津山	・超高齢化集落になってきている。もっと住みやすい暮らしやすい地域として、支援を恒常的に行って欲しい。一時的なものでなく。 ・少子化対策を本気で考えて欲しい。少子化対策で「この市」に住みたいと思われるくらいの政策をとって欲しい。	男	70代以上
津山	福祉課題として結婚問題は今婚期にあって1人のままであったり、婚期を過ぎて、1人の生活は未来の子育て、人材、生活全てに問題があるのではと思います。昔はお仲間さんがいて、ご縁をいただきましたが、今、真面目で大人しい人が出会いが無いということをよく聞きます。市でも婚活のイベントがチラシ配布でありましたが、仲間ボランティア等も是非にお願い致します。	女	30代以下